

第 16 回 医学物理士実務講習会

—小線源治療における被曝線量計算及び I125 永久挿入小線源治療における物理 QA の実践—

日本医学物理士会会長 福士政広

主催：日本医学物理士会

共催：大阪大学、(株)メディコン、日立アロカメディカル(株)、アクロバイオ(株)

日本医学物理士会では、第 16 回 医学物理士実務講習会を下記の通り、開催致します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

(1)日時：2013 年 11 月 30 日(土)9:00～16:30

(2)場所：大阪大学吹田校舎 银杏会館 会議室 B 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2 番 15 号

(3)参加対象者：医学物理士、および医学物理士を目指している者

(4)募集人員：24 名

(5)参加費：日本医学物理士会 会員 15000 円

非会員 20000 円

(6)プログラム：

8:30-9:00	受付
9:00-9:05	開会挨拶 日本医学物理士会 教育委員長 河野良介
9:05-10:05	(1) 小線源治療の Overview 吉岡靖生(大阪大学)
10:15-11:00	(2) 線源の物理特性および線量計算、アクセプタンステストおよびコミッショニング 隅田伊織(大阪大学)
11:10-12:10	(3) 被曝測定と線源管理について 橋本光康(国際医療福祉大学)
12:10-12:55	(4) 昼休み
12:55-13:10	(5) 実習内容説明 尾方俊至(神戸低侵襲がん医療センター)
13:10-16:00	(6) 実習 A グループ：ハード班(超音波装置、ステッパの QA/QC) 隅田伊織 B グループ：ソフト班(治療計画装置の QA/QC) 大谷侑輝 C グループ：測定、計算班(被曝測定、退出基準に関する線量計算) 橋本光康
16:00-16:25	(7) ディスカッション
16:25-16:30	修了書授与 閉会挨拶 日本医学物理士会 教育委員長 河野良介

(7) 申込方法

下記要領にて、E-mail にて申し込みを受付致します。

◆締切日:2013年11月4日(月)

◆送信先:radonc@radonc.med.osaka-u.ac.jp

(大阪大学大学院医学系研究科 放射線治療学 秘書)

件名:第16回医学物理士実務講習会受講申込

として、メールを送信ください。

◆本文:下記事項を記載してください。

1. 所属
2. 氏名
3. 連絡先(電話・E-mail)
4. 職種(医学物理士、放射線技師、医学物理士試験合格者、学生など)
5. 日本医学物理士会 会員番号(非会員は非会員と明記してください。日本医学物理学会ではありませんのでご注意ください。)
6. 過去の医学物理士実務講習会の参加の有無
「有」と回答された方、第何回に参加されたかご記入ください。
7. I125永久挿入小線源治療に関するQAにどのように携わっていますか?具体的にお書きください。
8. 貴施設で使用しているI125永久挿入小線源治療用放射線治療計画装置
9. 貴施設で使用しているステッパ台の固定方法:寝台マウント方式あるいは、床置き方式
10. 貴施設で使用しているテンプレートはディスポあるいは、洗浄後の滅菌による再利用?
11. 治療計画装置VariSeedの使用経験の有無
12. 貴施設で線源強度測定を実施していますか?
13. ご質問等ございましたら、自由にお書きください。

- ◆ 本講習会受講により、医学物理士新規及び更新認定単位として10単位が与えられます。
- ◆ 受講可否決定:11月8日(金)までにE-mailにてご案内させていただきます。尚、定員オーバーになった場合は、過去の医学物理士実務講習会未受講者、医学物理士試験合格者等を優先させていただきます。
- ◆ 申し込み時の記入事項が多いですが、これらの結果を講習会に反映させたいとも考えておりますので、ご記入をよろしくお願い致します。
- ◆ 当日は、関数電卓と筆記用具は、必ずご持参下さい。
- ◆ 昼食は、ご用意致します。
- ◆ プログラム内容が多少変更になることがございますので、ご了承ください。